『網膜診療クローズアップ』正誤表

『網膜診療クローズアップ』(2013年4月1日 第1版第1刷)において以下の誤りがありました。 ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。 (2013年5月31日 メジカルビュー社 編集部)

ページ	誤	ĪĒ.
p.34 右カラム 下から2行目	*^^ ・・・毎月投与に対して非劣 <mark>勢・・・</mark>	
p.50 表1のタイトル	ドルーゼンの分類	PEDの分類
p.53 主たる合併症6,8,9行目	RPE, RPE裂孔	RPE tear
p.118 分類のgroup2	黄斑とpapillomacular bundle網膜硝子体癒着	中心窩から視神経乳頭にかけての網膜硝子体癒着
p.146-7, p.150	交差現象	交叉現象
p.159 図5とp.161 図2	眼底カメラ型の撮影により・・・	眼底カメラ型の撮影より・・・
p.172 図15 後期		下記の写真にさしかえ
p.197 診断の上から2行目	CMEのほか、 <mark>標的状黄斑症、・・・</mark>	CMEのほか、標的黄斑症、・・・
p.203 図3	window defectによる <mark>低</mark> 蛍光	window defectによる過蛍光
p.217 図8	・・・断絶,不 <mark>正</mark> を認める	・・・断絶, 不整を認める
p.221 図2	···車軸 <mark>上</mark> の変化	···車軸 <mark>状</mark> の変化
p.226 疾患概念の下から3行目	後天性卵黄 <mark>様</mark> 病巣	後天性卵黄 <mark>状</mark> 病巣
p.265 治療の下から3行目	しかし、患者は若年女性が多く妊娠の可能性もあること、使用できる薬剤はアバスチンであり適応外使用であることには・・・	しかし、患者は若年女性が多く、使用できる薬剤のアバスチンの妊婦への安全性が保証されていないことには・・・
p.268 文献 上から2つ目	2) Umur •	2) Umur K
p.270 病態の上から8行目	VKH遺伝子異常の・・・	VHL遺伝子異常の・・・
p.272 図5のタイトル	····von Hippel Linda <mark>n</mark> 病, 初期病変	・・・・von Hippel Lindau病, 初期病変
p.279 治療の上から3行目	放射線療法(plague radiotherapy), •••	放射線療法(plaque radiotherapy), ・・・